



あらかわ区報 Jr.

ArakawaKuhō Junior



平成28年5/26

発行 荒川区●23,000部発行
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 ☎(3802)3111

オドロキがいっぱいの あらかわ遊園へ行こう!

あらかわ遊園は、子どもから大人まで
幅広く親しまれている、
23区内で唯一の区立遊園地です。
あらかわ遊園の魅力を探しに行こう!

あらかわ遊園の
数字にまつわる情報を紹介しているよ!



あらかわ遊園は開業して

67年



まちなだ

昭和25年の改装開園から数えて今年で開園67年目。親子3代で
楽しんでいる人もいほどの歴史があります。平成2年に登場した
高さ32メートルの観覧車の頂上からは、荒川区全体が見渡せます。

▲(左から) 尾久西小学校6年生の今井克くん、小俣理愛さん、
岸本瑞季さん、網野開斗くん

問い合わせ あらかわ遊園 ☎(3893) 6003

----- ✂ キリトリ -----

あらかわ区報 Jr.

あらかわ遊園

のりものの券 引き換えチケット

裏面に学校名・学年・性別を記入して、あらかわ遊園受付窓口へ持ってきてね。
のりもの券2枚と引き換えできるよ!

有効期限
★平成28年8月31日(水)まで★



はかせ

みんなの中には、家族や友だちとあらかわ遊園に何度も遊びに来ているという子も多いじゃろう。でも、まだまだ驚くこといっぱいあるんじゃ。たとえば、乗り物の速さや高さなどを知ると、また違った楽しみ方ができるじゃろう。みんなも行って、確かめてみよう!



あらかわ区報 Jr. は荒川区ホームページでご覧になれます。
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



次は6月に発行する予定です

熊本地震義援金の募金活動を行いました

4月に発生した熊本地震において、区内の小中学校で子どもたちが中心となって義援金募金活動が行われました。第九中学校では、「何か自分たちができることはないか」と、募金箱を手作りし正門前で呼びかけをしました。また第六日暮里小学校は、みんなで集めた義援金を西川区長に手渡しました。

▼みんなの思いが届くようにがんばりました



▲放課後を使って手作りした募金箱を持って呼びかけました

尾久初空襲を語り継ぐ公開授業

4月16日、原中学校で「尾久初空襲を語り継ぐ公開授業」が行われました。初空襲を体験した語り部さんのお話や、原中学校演劇部員8名による「副読本の朗読」がありました。参加者は、平和や地域を守ることの大切さを感じていました。

▼練習の成果を発揮しました



▲「平和の心を養ってください」とメッセージ

懐かしいあの日の時 思い出写真館

No.31 昭和30年ごろのあらかわ遊園

昭和25年8月1日に区立遊園地として開園したあらかわ遊園。その象徴にもなっている観覧車は、昭和29年に始まり、当時のものは今と比べると小さいものでした。また、人気を集める「魚釣り広場」は、昭和27年に釣り堀としてオープン。多くの人でにぎわっていました。



▲今も昔も幅広い年代から、憩いの場として人気を博していました

ファミリーコースターは最速で、時速19km

日本で一番遅いジェットコースター。乗車人数によって速さは変わりますが、最高速度は時速19キロメートル。1周約138メートルのコースを、ユニークな「いも虫」型のコースターが2周します。最高地点は地上4メートルで、最大傾斜は18度。スピードはゆっくりでも迫力は十分です。



▼「よーし、行くぞー」と元気いっぱい。傾斜があるので、スリルを味わえます

みんな大好きな乗り物だよ

25分の1サイズの鉄道模型の数は20台

「ふれあいハウス」の中にある「下町都電ミニ資料館」は、鉄道模型を趣味とする集まり「のぞみ会」の会長伊藤信男さんが作った都電の模型や、都電関連の資料を展示しています。土・日曜日、祝日は、鉄道模型運転場でNゲージの運転ができ、子どもたちが大勢集まります。



▶Nゲージを走らせることができる鉄道模型運転場

▼25分の1サイズの都電の精巧な作りにジュニア記者も感心



スピード感にびっくりしたよ

※Nゲージは小学生以下対象です

あらかわ遊園のオドロキの数字を探そう!

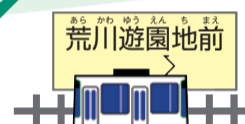
あらかわ遊園には意外と知らない数字が多くあります。ジュニア記者があらかわ遊園に行って、乗り物やスポットの魅力を表す数字を探しました。



どこから周ろうかな?

みんな、遊びに来てね!

▶モルモットをひざにのせてもらって、「くすぐたーい」と楽しそう



スカイサイクルの高さは5m

スカイサイクルは2人乗りで、1周232メートルのコースを3分ほどで回ります。最も高いところは地上から5メートルで、あらかわ遊園を気持ちよく見渡せます。天気のよい日には、区内の景色も楽しめます。

▶「気持ちいい!」と、ごきげんな様子のジュニア記者



▲5メートルの高さからだと、観覧車も遠くに見えるよ

平成27年に生まれた動物の数は13頭

「どうぶつ広場」には、ポニーやアライグマ、ニホンザルなど約20種類の動物がいます。ヤギやヒツジと触れ合える「ふれあい広場」では、毎年ヤギの赤ちゃんが生まれています。そのため、大人のヤギだけでなくヤギの赤ちゃんにも触れることができます。

▶「ふれあい広場」ではヤギの赤ちゃんに「かわいー!」



カビバラもいるんだよ

ジュニア記者がまず取材したのは、「どうぶつ広場」。ふれあい広場で、生まれて1か月半のヤギとの触れ合いを体験しました。続いて、大人にも人気の「魚釣り広場」へ。釣り方を指導してもらい、ジュニア記者全員がまず取材したのは、「どうぶつ広場」。

ア記者全員がフナや金魚を釣ることができました。「のりもの広場」ではスカイサイクルとファミリーコースターに乗り、「下町都電ミニ資料館」ではNゲージの模型電車を走らせて、盛り上がりがありました。

「意外とすぐに魚が釣れてうれしかった」「飼育員さんの大変さがわかった」と、ジュニア記者はあらかわ遊園で感じたことを話してくれました。みんなもあらかわ遊園の魅力を探しに行ってみよう。

▼「ほら、大きいのが釣れたよ」。ジュニア記者は見事、全員が魚を釣り上げました

釣り堀にいる魚は全部で1.2t

昭和62年にできた「魚釣り広場」は、ヘラブナを中心にコイや金魚が釣れるため、大人にも人気です。釣り堀には、トラック1台分の魚がいるので、釣れるチャンスは十分ありそう。希望すれば、係員さんが釣り方を教えてくれるので、初めてでも魚釣りを楽しめます。



▲係員さんにエサの付け方やサオの引き方を教わりながら挑戦。誰かが釣れるたびにみんなで大喜び!

あらかわ遊園のご案内

- 所在地 西尾久6-35-11 ☎(3893) 6003
- 開園時間 午前9時～午後5時(夏休み期間の日曜日と、ゴールデンウィーク中の日曜日・祝日は午後6時まで)
- 休園日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日～1月1日
- 入園料 小・中学生100円(平日は無料。春・夏・冬休み期間は有料)、大人200円、65歳以上の方100円

あらかわ遊園 イベント情報

- あらかわ遊園水辺フェスタ
 - 日時 6月5日(日) 午前10時～午後4時 ※雨天決行
 - 内容 水辺スタンプラリー、ストリートパフォーマーによるパフォーマンスショー、地元商店と全国連携自治体による物販・観光PRなど
- 子どもプールが開場
 - 期間 7月16日(土)～8月31日(水)
 - 時間 午前10時～午後4時
 - 料金(1日) 中学生以下150円

★あらかわ遊園★のりもの券引き換えチケット

学校名: _____

学年: _____ 性別: _____

※点線で切り取ってお持ちください。チケットのコピーでは、のりもの券と引き換えできません。



必ず記入してね!



学校訪問

部活動

第一中学校

荒川1-30-1

生徒が部活動を紹介し
水泳部



東京都中学校水泳大会にて、多くの生徒が都大会出場を果たしています

オフシーズンでは週に2〜3回活動しています。ランニングや体幹トレーニング、筋力トレーニングなどのメニューを行っています。また月に1度、荒川スポーツセンターへ泳ぎに出掛けています。昨年度の荒川区民大会では50m自由形、200mメドレーリレーで男女共に優勝、女子50mバタフライでは大会新記録で優勝しました。都大会にも多くの生徒が出場し、関



▲昨年度の水泳部の集合写真。多くの大会で表彰していただきました

執筆 3年 佐藤玲

私たちは荒川区唯一の水泳部に所属し、男子6名、女子7名、計13名で活動しています。オンシーズンでは学校のプールでは毎日練習しています。キックやスイム、飛び込みなどの練習に取り組み、ベスト記録の更新を目指しています。オフシーズンでは週に2〜3回活動しています。ランニングや体幹トレーニング、筋力トレーニングなどのメニューを行っています。また月に1度、荒川スポーツセンターへ泳ぎに出掛けています。昨年度の荒川区民大会では50m自由形、200mメドレーリレーで男女共に優勝、女子50mバタフライでは大会新記録で優勝しました。都大会にも多くの生徒が出場し、関

学校自慢

第二峡田小学校

荒川2-30-1

学校の自慢を児童が
紹介します



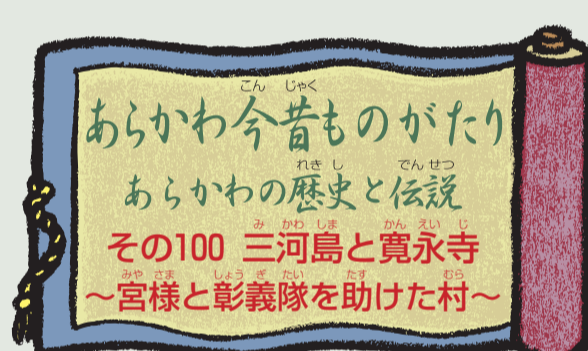
▲全校の一番を決める俳句相撲大会 ▲みんな真剣勝負の百人一首大会

第二峡田小学校の自慢はたくさんありますが、その中の三つを紹介します。一つ目は、俳句の取り組みです。季節ごとに俳句を作り、たてわり班で持ち寄って、班で紹介し合います。3学期には、全校俳句相撲大会が行われます。大会では、先生と児童で審査をし、優勝句を決めます。二つ目は百人一首です。たてわり班で行うたてわり百人一首と全校で行う全校百人一首があります。みんな、チャレンジオンを目指して練習します。上の句の初めを詠んだだけで札を取る児童もたくさんいます。学年に関係なく真剣に戦い、勝っても負けても、とても楽しい取り組みです。三つ目はたてわり班活動です。一年生から六年生までの十人前後の人数で行います。その中で楽しい活動の一つはあいさつレンジャーです。登校時間に玄関前に立って、友だちや先生方、地域の方々にあいさつをします。元気にあいさつすることでお互いにいい気持ちになります。もう一つはたてわり班遊びです。学年関係なくみんなで遊ぶことで輪が深まります。この笑顔の絶えない活動をこれからもずっと続けていきたいです。

執筆 6年 茨木誠也

小島ななみ

今から148年前の5月15日、上野(台東区)のお山で戦があったんだ。明治時代を前にした慶応4年(1868)に起きた上野戦争だ。旧幕府軍方の彰義隊と新政府軍が上野の寛永寺内陣で戦ったんだ。この時、彰義隊の隊士たちが三河島に逃げ込んできたお話がいくつも伝わっているよ。みんなも聞いてみよう。みんなも聞いてみよう。



奥の細道矢立初めの地 子ども俳句相撲大会

3月12日、素盞雄神社で、「奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会」が開催されました。2人1組で俳句を詠み、トーナメント方式で俳句「横綱」の座を競いました。たくさん応募の中から、荒川区14チーム、「奥の細道むすびの地」の岐阜県大垣市の代表2チームが選ばれ、自作の俳句を披露。赤土小学校の染野美樹さん、第六日暮里小学校の富井裕太さんの「こっき山」チームが「横綱」になり、優勝杯を獲得しました。

▲1年生のチームが横綱になりました

交流都市・釜石市の中学生が荒川区を訪問

交流都市の岩手県釜石市から唐丹中学校の生徒が荒川区を訪問。震災の復興支援への感謝として、手作りのポスターを西川区長に手渡しました。また、区内の見学も行いました。

▲釜石市と荒川区は様々な分野で交流を深めています

領主・寛永寺と三河島

上野戦争の舞台となった寛永寺は、正式には東叡山寛永寺というんだ。京の都を護るために建立された比叡山延暦寺にない、幕府がある江戸を護るために建てられた寺院なんだよ。東の比叡山の意味を込めて、東叡山の山号が付けられたんだって。將軍徳川家のお墓が有ることも知られてるよ。

宮様と彰義隊を助けた村人

上野戦争では、黒門の前で激戦が繰り広げられ、1日でも新政府軍の勝利が決着が付いた。彰義隊の隊士たちは、北側の谷中方面へ後退し、さらにその周辺の村に逃げ込んだ。中には寛永寺のご住職・輪王寺宮様に従った隊士もいて、その逃げた先が、東叡山領の三河島村だったんだ。

問合せ 荒川ふるさと文化館 (3807)9234

東台大戦争図(部分)「皆川宣勇氏蔵」

今回は、三河島と上野戦争にまつわるお話だよ。

月の天王祭の時に、小室節という三河島の民謡を唄いながら、大きな人形を載せた3基の山車を上野の広小路まで引いていったんだってさ。ご領主の輪王寺宮様にお披露目したかったんじゃないかな。小室節は既に伝わっていないけれど、山車人形のうち、2つが今でも大切に保存されている。区指定文化財の熊坂長範と稲田姫の人形で、お祭りの時に三河島の稲荷神社(荒川三丁目)や区役所の近くの神社(荒川四丁目)に飾られるんだよ。

よ。輪王寺宮様の一行は名主の松本家、さらに植木屋伊藤七郎兵衛家などを転々としながら、上尾久の方に避難していったんだってさ。それに、彰義隊の隊士に染物屋の半纏を着せて逃がした話とか、刀を預かり蔵の中に匿った話なんかが残っているよ。

明治時代、村に初めて開校した小学校には、東叡山領ゆかりの地名が付けられた。そう「峡田小学校」。きつと三河島の人達は、將軍家ゆかりの寛永寺との歴史に誇りを持っていったんだね。